

## 第8回理事会 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所  
2021年度 第8回 理事会議事録

日時:2021年 8月6日(金) 19:00～

場所:尾道国際ホテル

(出席者)安楽城大作・加度亮平・今岡正英・歌一行・加藤雄大・島田元太・吉田雄太・高升純・大池慎三・沼田剛志・島田昌広・山本恭平・吉田嵩正・水野春樹・加藤雅崇

(WEB出席者)高橋建太・内海洋平・森川陵・岡本大輔・高山敦好・小西琢真・中島裕一朗

(欠席者)岡本正也

(遅刻)なし

(早退)なし

### 次第

1. 開会(歌一行)
2. 点鐘:(安楽城大作)
3. JCI クリッド唱和:(省略)
4. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和:(省略)
5. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和:(省略)
6. 出席者の確認:(加藤雄大)
7. 配付資料の確認:(歌一行)
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名:(安楽城大作)
9. 議題の確認:(歌一行)
10. 理事長挨拶:(安楽城大作)

本日はハイブリッド形式での理事会となりましたが、皆様ご参加いただきありがとうございます。

議案も多く長くなりそうですが、よろしく願いいたします。

まずは、先日メールでご報告いたしましたが、尾道青年会議所から2名の方がコロナウイルスに感染いたしました。

検査を行ったところ会の中で感染は広がっておらず、感染された方々も回復されました。会の中で感染が広がらなかったのは幸いでしたが、尾道市内ではこれまでにないくらい感染者が出ており、引き続き注意して参りたいと思います。

こういった状況を踏まえ、8月2日に正副理事会を開き、今後の方針を話し合いました。県から要請が出ていることもあり、9月12日までは集合して何かを行うことはやめると決定いたしました。

## 第8回理事会 議事録

それに伴い、例会や行事に変更が生じてきますが、それらに関しては本日議案の中で報告いただきますので、その際にご確認ください。

本日の理事会で来年度の理事長、監事、理事数が決まり、総会を経て次年度がスタートする。

8月はそういう重要な月ですが、感染状況がこれまでになく悪化していること、これまでに自粛をしながら活動してきたことを踏まえ、大変残念ですが、このような決定をいたしました。

総会に関しては完全WEB開催で行いたいと思います。

また、9月の合同委員会は中止といたします。

こういった状況でも尾道を明るい豊かなまちにしていくためにも、JCとしてできる限りの活動をしていくということで、多くの議案をあげていただいております。

何かをやめることはすごく簡単で、やめた後に再スタートすることは非常に難しいことです。

本日の議案は再スタートするためのものになりますので、しっかりと協議をして、やって良かったといえるような一年に繋がるようにしてほしいと思います。

本日5つ協議が上がっていますが、その中で対外事業のものがいくつかあります。

それらの開催をまとめて11月6日の日付で上げていただいております。

理由としては、コロナウイルスの感染リスクを考えたときに、何回も対外事業を行うよりは、1日にまとめたほうがリスクが低いと考えました。

副理事長に相談したところ、この日程でまとめて一大プロジェクトのような形での開催という形になりました。

本日の理事会では、それぞれの内容にフォーカスして協議していただき、1日にまとめることで生じる、諸々の調整についてはまた後日摺合せしていければと思いますのでよろしく願いいたします。

以上です。本日もよろしくお願いいたします。

### 11. 直前理事長挨拶：（加度良平）

本日は第8回理事会にお集まりいただきありがとうございます。

8月ということで本年度の私たちの活動も終盤に差し掛かってきます。

本日沢山の議案が上がっておりますが、終盤に向けて色々な事業が行われていく運びになっていくと思います。

また、次年度の理事長に関しても上程させていただきますが、次年度の活動も目前に迫っています。

## 第8回理事会 議事録

昨年からずっと、私たちの活動は様々な制限がかかり、やりにくい状況が続いておりますが、昨年と比べて選択肢は増えていると感じますし、そこに対応していくことは非常に重要であると思います。

委員長というのはJ C生活において1度きりです。

私自身、委員長をした年が一番成長できたと振り返った時に思います。

それを、コロナウイルスのせいで生じた難しい環境のせいにして何もしないのはとてももったいないと思います。

委員会報告を見る限り、こんな中でも活動している委員会もあれば、機能していない委員会もあるのではないかと思います。

コロナウイルスのせいにして成長の機会を活かせない委員長として終わるのか、それでもやり遂げた委員長として終わるのかは、JCとしての話だけでなく人間的にも大きく差が出てくると思いますので、是非ともこのような状況でも活動を行ってほしいと思います。

理事メンバーとして我々が尾道青年会議所を引っ張っていかなければ、会として動きません。

委員長が委員会をやろうといわなければ、委員会は開けません。

「事業をやらなければいけないからやる」という態度では良いものは生まれません。

まだまだ時間はありますので、11月6日に向けて準備を頑張ってほしいと思います。

また、ここからはブロックの話をさせていただきます。

皆様のご協力のおかげで、野球大会やサッカー大会を開催することができました。

これから全国大会や地区カンファレンスなどで、お声かけさせていただくかと思います。

またブロックの事業も残っておりますが、それに関しては中止ということはず、必ず何らかの形で開催します。

どういう形になるかは、現段階では分かりませんが、やるということは覚えておいていただき、是非ともご参加、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本日は長くなりそうですが、せっかく開催しておりますので、是非色々な意見を出していただき、より良いものを作り上げられるようにしていただきたいと思います。

本日はよろしくお願いいたします。

### 12. 理事長報告：（安楽城大作）

資料にて確認。

### 13. 委員会報告：

【社会開発室】（島田元太）

「未来ビジョン委員会」（内海洋平）

## 第8回理事会 議事録

委員会報告は記載のとおりです。

私事で恐縮ですが、先日の豪雨で弊社の事業所が被害を受けた際に沢山の方にボランティアに来ていただき、ありがとうございました。

ご迷惑、ご心配をおかけしておりますが、頑張って参りますのでよろしく願いいたします。

本日、審議事項が1件ありますのでよろしく願いいたします。

「社会開発委員会」（大池慎三）

委員会報告は記載のとおりです。

本日、協議事項が2件ありますのでよろしく願いいたします。

【指導力開発室】（吉田雄太）

「地域教育実践委員会」（島田昌広）

委員会報告は記載のとおりです。

本日、協議事項が1件ありますのでよろしく願いいたします。

「組織活性化委員会」（山本恭平）

委員会報告は記載のとおりです。

本日、協議事項が1件、報告依頼事項が1件ありますのでよろしく願いいたします。

【JC 運動推進室】（歌一行）

「拡大研修委員会」（吉田嵩正）

委員会報告は記載のとおりです。

拡大期間が終了しましたが、仮入会をいただいております8名のうち、1名が辞退されましたので、7名になりました。

本日、協議事項が1件ありますのでよろしく願いいたします。

「総務広報委員会」（小西琢真）

委員会報告は記載のとおりです。

本日、審議事項が3件ありますのでよろしく願いいたします。

14. 審議事項：（安楽城大作）

第1号議案 2022年度 理事長候補者（案）に関する件

（加度良平）

6月に理事長選考委員会を開催いたしました。

## 第8回理事会 議事録

選ばれたメンバーで協議を行った結果、2022年度理事長候補者として、今岡正英君を上程いたします。

以上、慎重なる審議をお願いいたします。

\*全会一致で承認。

(安楽城大作)

承認頂きありがとうございます。

今岡君、一言挨拶をお願いいたします。

(今岡正英)

本理事会において、次年度理事長として承認いただき、誠にありがとうございます。

2022年度末まで職務を全うしてまいりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

本年度、昨年度とコロナウイルスの影響で難しい時期が続いております。

様々な制約があり、事業もなかなか組み立てづらい状況があり、逆境と呼ぶべき状況だと感じます。

青年会議所は逆境の中でも知恵を出し合い、活動を行うことができる団体だと思っています。

私は入会して10年ほどですが、その間にも様々な逆境がありましたが、先輩方の知恵を借りながら、色々な事業を行ってきました。

今だからこそ、尾道市民が困っていること、求められていることが出てきているかと思えます。

次年度はそういったことに応えるべく、まちへの貢献、市民の方々への貢献ができるように活動していきたいと思えます。

皆さん、どうぞよろしくをお願いいたします。

第2号議案 2022年度 監事数並びに理事数(案)に関する件

(加度良平)

今岡理事長予定者、よろしくをお願いいたします。

(今岡正英)

次年度の監事予定者は2名、理事数は18名で上程いたします。

以上、慎重なる審議をお願いいたします。

## 第8回理事会 議事録

\*全会一致で承認。

第3号議案 2022年度 監事候補者（案）に関する件  
（加度良平）

6月に理事長選考委員会での協議の結果、次年度監事予定者として、島田元太君、高升純君を上程いたします。

以上、慎重なる審議をお願いします。

\*全会一致で承認。

第4号議案 5月例会 事業報告（案）決算（案）に関する件  
（内海洋平）

資料読み上げ（4-1, 4-2）

予算について「収支計算明細書（4-4）」をご覧ください。  
変更点としては、講演料を25,000円に変更しております。  
また、アンケート用紙が不必要となり0円としています。  
余剰金として28,000円を計上しております。

アンケート結果については、資料4-5～4-8をご覧ください。

「変化に対しての重要性や危機感」「意識を変えることの重要性」などに関する意見が多くありました。

また、オンライン配信に関する否定的な意見はなく、違和感なく講演内容を伝えられたのではないかと思います。

頂いた意見を次の事業に活かしたいと思います。

以上、慎重なる審議をお願いします。

\*全会一致で承認。

第5号議案 例会・総会の設営及び運営【8月例会の日時場所変更】事業計画（案）に関する件

（小西琢真）

資料読み上げ（5-1, 5-2）

以上、慎重なる審議をお願いします。

\*全会一致で承認。

第6号議案 例会・総会の設営及び運営【8月例会・定時総会】事業計画（案）に関する件

（小西琢真）

資料読み上げ（6-1, 6-2）

以上、慎重なる審議をお願いします。

（山本恭平）

資料6-9では時間が「10:00～11:00」と記載されており、6-10では「10:00～11:30」となっているが、どちらが正しいのですか。

また、6-10に「2022年」とありますが「2021年」が正だと思しますので訂正をお願いします。

（小西琢真）

「10:00～11:00」が正しいものとなりますので、訂正いたします。  
年度に関しても訂正いたします。

（安楽城大作）

今回はWEBでのみ開催ということの周知のご協力をお願いします。

また、事前投票を必ず行うこと、委任状を託す人は忘れないようにすることの周知もお願いします。

\*全会一致で承認。

第7号議案 新理事研修 事業計画（案）予算（案）に関する件

（小西琢真）

資料読み上げ（7-1, 7-2, 7-3）

予算については「収支予算明細書（7-5）」ご確認ください。

変更点は会場費が16,000円に変更になっております。

以上、慎重なる審議をお願いします。

## 第8回理事会 議事録

(高升純)

この度急な変更で、日程と場所が変わりましたが、ご了承ください。

資料の中の(10)の他委員会への依頼事項等で「理事選から新理事研修開催まで、日にちが少ない」という記載がありますが、予定が変わりましたので、削除をお願いいたします。

また、上程書の(5)の事業概要のh.と、案内文の日時と場所の変更もよろしく願いたします。

(高山敦好)

小西委員長が新理事研修で何を持って帰ってほしいのか、心意気をお聞かせください。

(小西琢真)

新理事研修は太田先輩のお話がメインになります。

理事の経験が、JC所属の時だけでなく、卒業してからも人生に豊かな影響を与える経験となることを持って帰っていただき、来年の理事活動に繋がるようにできればと思います。

(沼田剛志)

人狼ゲームを行うことについての思いをお聞かせください。

また、JCに関してのお題を考えているということですが、どのようなものをお考えでしょうか。

(小西琢真)

人狼ゲームを体験してもらうことで、様々な質問をできるように、そして答えられるようになってほしいと思います。

またお題に関しては、来年度の理事候補者の方が多数おられますので、この場では控えさせていただきます。

\*全会一致で承認。

15. 協議事項：(安楽城大作)

第1号議案 9月例会 事業計画(案) 予算(案)について

(大池慎三)

資料読み上げ(8-1, 8-2)

事業概要読み上げ(8-5, 8-6)

資料参照（8－4）

予算に関しては、収支予算明細書（案）をご覧ください。

看板代として7,000円。資料費として219円。講師への記念品代として10,000円を計上しております。

以上、慎重なる協議をよろしくお願いいたします。

（山本恭平）

マイタイムラインを作成するということですが、当日はケータイで作成するのでしょうか。資料で作成するのでしょうか。

（大池慎三）

ケータイでの作成を予定しております。

（高山敦好）

アンケートがGoogleで後日実施ということですが、なぜ当日ではないのでしょうか。回収数も減ってしまう可能性があると思います。

（大池慎三）

アンケートを記入していただくことに時間を割くよりも、講演により多くの時間を割きたいと考えました。

回収もこの手法であればできると考えました。

（高山敦好）

講師としてもアンケートの内容は気になると思います。

できるだけ回収できるように、工夫したほうが良いと思います。

（小西琢真）

資料8－29の問い3の「一助」とは具体的にはどのようなものを想定されているのでしょうか。

（大池慎三）

家族や会社の人の命を守ることに繋がったかということを伺いたく、アンケートに入れております。

(安楽城大作)

具体的にどういう一助を得られるか?という意味での質問かと思いますが、その点に関してはどうですか。

(大池慎三)

本例会では、具体的には「逃げる事」の大切さを知ってほしいと思います。風水害は事前に予想できる災害であり、逃げる事ができますので、その大切さを再認識していただければと思います。

(高山敦好)

コロナ対策も考えているかとは思いますが、ZOOMを活用した場合でも問題なくわかりやすい内容になっているのでしょうか。

(大池慎三)

現時点では、リアル開催を考えており、WEB開催は想定しておりません。

(高山敦好)

状況は日々変化するので、講師の方のためにも想定しておいたほうが良いかと思えます。打ち合わせをしっかり行い、準備万端で臨んでほしいと思います。

その他、質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

第2号議案 仮入会員の研修の調査・研究・実践 事業計画(案) 予算(案)について

(吉田嵩正)

資料読み上げ(9-1, 9-2)

資料参照(9-4)

予算に関しては、収支予算明細書(案)をご覧ください。

昨年はベイトウンで行いましたが、今年度は商工会議所で行いますので、会場費として13,800円。

紙資料とCD-Rの数を15名で計算しておりますが、今回は7名に修正してまいります。

事業概要読み上げ(9-6)

以上、慎重なる協議をよろしく願いいたします。

## 第8回理事会 議事録

(山本恭平)

2020年の振り返りを行うということですが、なぜ今年ではないのでしょうか。安楽城理事長にお話しいただくほうが、より伝わるものがあるのではないかと思います。また、幹事についての話も、今年実際に幹事の方にしていただくほうがよりわかりやすいのではないかと思います。

(吉田嵩正)

振り返りが2020年の理由ですが、本年度が終わっていないため今年ではないほうが良いと考えました。また幹事の説明については、一定の経験を積んでいる方からの説明のほうが良いと判断しました。

(山本恭平)

仮入会の人たちに一番持って帰ってほしいものは何でしょうか。

(吉田嵩正)

具体的な話をしてもらい、入会した時のイメージを明確に持ってほしいと思います。そのことが本入会にも繋がると考えています。

(山本恭平)

そのために加度直前理事長と高山直前委員長には、具体的にどのような話をしてもらう予定なのでしょうか。

(吉田嵩正)

加度直前理事長には、所信についてと組織作りについてお話しいただきます。高山直前委員長には、委員会の運営についてと事業をどう展開したのかをお話しいただきます。

(内海洋平)

コロナウイルスの状況次第では、YouTubeで動画配信を行うということですが、イメージがうまくわからないのですが、こういったものになるのでしょうか。

(吉田嵩正)

実際の仮入会研修を録画するようなイメージを考えています。

(内海洋平)

登壇なども実際に行うということでしょうか。

(吉田嵩正)

その通りです。登壇降壇含め、実際に近いよう形で録画いたします。

(森川陵)

例年であれば、仮入会研修の後には交流会などがあると思います。

今年は難しいかとは思いますが、仮入会員の皆さんが交流できるような場所など何か考えておられるでしょうか。

(吉田嵩正)

本年度は顔合わせなどは行えていませんが、状況次第でそういう場所を設けたいと思っております。

また、仮入会員同士だけでなく、私自身も距離を縮められるように足を運びたいと思います。

(森川陵)

仮入会員同士が「どのような人たちが入会予定なのか」「どのような職業の方々なのか」がわかるような資料などもあればよいのではないかと思います。

それにより入会につながる可能性もあると思いますがいかがでしょうか。

(吉田嵩正)

参考にさせていただきます。

(高山敦好)

コロナウイルスの状況次第ではYouTubeを利用するということですが、ZOOMのほうがより臨場感と、一緒に参加しているという一体感が出るのではないのでしょうか。

YouTubeでは実際に見たかどうかわかりませんが、その問題もクリアできると思いますので、ZOOMを検討していただきたいと思います。

(吉田嵩正)

検討いたします。

その他、質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

## 第8回理事会 議事録

第3号議案 災害に強いまちづくり 調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）について

（大池慎三）

資料読み上げ（10-1、10-2、10-3）

事業概要読み上げ（10-6、10-7、10-8、10-9、10-10）

資料参照（10-5）

予算に関しては、収支予算明細書（案）をご覧ください。

足場代110,000円。送風機と発電機で31,350円。

資料費としてクイズ問題で42円、アンケート用紙に900円、啓発写真プリントに150円。

傷害保険料に17,100円。

広報費としてチラシとポスターの合計で43,780円。

予備費支出に46,678円。

合計で250,000円を計上しております。

（島田元太）

大池委員長、外部協力者である社協さんの説明と、チラシについての現状の説明をお願いします。

（大池慎三）

尾道市社会福祉協議会様についてですが、防災についての講演を依頼しており、返事待ちの状態です。

また、チラシは現時点ではデザインが間に合いませんでしたので、あくまでイメージとして参考資料を用意しております。

チラシは市内の小学校に配る予定です。

以上、慎重なる協議をよろしく願いいたします。

（中島裕一郎）

マスク着用とありますが、風速体験の時はマスクを着用して問題ないのでしょうか。

また、水害体験の時はこけたりする心配はないのでしょうか。

（大池慎三）

風速体験は実際にマスクを着用して体験済みですが、特に問題はないと思います。

水害体験に関しては、スタッフを配置し安全に運営できるようにしたいと思います。

(岡本大輔)

小雨の場合は実行するというのですが、その場合は傘をさして入場するのでしょうか。

(大池慎三)

傘をさして入場はできません。

(岡本大輔)

小雨時に傘をさして入場できないということですが、集客に影響があるのではないかとと思いますが、その点はいかがお考えでしょうか。

(大池慎三)

小雨時の対策を持ち帰り検討したいと思います。

(岡本大輔)

小雨の際はカップを用意するなどして対応できればいいかと思います。  
また、かなり大きなダンジョンになりそうですが、設営時間はどのくらいになりそうでしょうか。

(大池慎三)

ダンジョン設営は本職の方に前日にやっていただく予定です。当日私たちがすることはあまりないと考えています。

(岡本大輔)

前日に設営するというのですが、前日の夜間の警備などは考えているのでしょうか。

(大池慎三)

コーン等で中に入れないようにする予定です。夜間の警備に関しては持ち帰り検討します。

(島田昌弘)

「1分後に次の組がスタート」とありますが、前の組に追いついてしまい、詰まってしまうことが予想されます。

1分は短いように感じますが、時間配分は妥当でしょうか。

## 第8回理事会 議事録

(大池慎三)

ダンジョン内にスタッフを配置して、詰まらないように誘導していただきたいと思いません。

(小西琢真)

2点質問です。

消毒液が予算に上がっていませんが、どこからでるのでしょうか。

また、風速体験用の強風装置でダンジョンが壊れてしまうということはないのでしょうか。

(大池慎三)

消毒液についてですが、自社から持っていく予定ですので予算には計上していません。

また、ダンジョンが壊れてしまう可能性ですが、本職の方に伺ったところ、自重があるので問題ないとのことでした。

(高山敦好)

900人が参加想定ということですが、かなりの人数のように感じます。

5時間休みなしで、900人を相手にするといろいろなトラブルが生じることが予想されますが、大丈夫でしょうか。

(大池慎三)

持ち帰り検討させていただきます。

(高山敦好)

ダンジョンはかなりの大きさですが、予算内に入っているのでしょうか。

(大池慎三)

予算内に入っております。110,000円の「足場代」として計上しております。

(高山敦好)

予算に「クイズ問題」として「3円×12枚=42円」とありますが、36円の間違いでないでしょうか。

(大池慎三)

間違いなので訂正いたします。

(高山敦好)

ダンジョン内は周りから見えないので、当日に初めて見るひとが何をしているのかわかるような、ダンジョンの説明をする「しおり」のようなものがあればよいのではないかと思います。いかがでしょうか。

(大池慎三)

受付時に説明をメンバーが行う予定ですが、説明文等も検討したいと思います。

(高山敦好)

ダンジョン中に洋服が汚れるなどしてトラブルに繋がらないように配慮できれば良いと思いますので、対策を考えていただければと思います。

また、雨天時中止ということですが、雨天で市民の皆さんに防災について伝える事業が今年何もできないというのは残念に感じます。

中止にしないような案はないでしょうか。

(大池慎三)

持ち帰り検討いたします。完全に中止にしないような方法はないか委員会内で話し合います。

(高山敦好)

手段はいろいろあると思いますので、例えば「しおり」のようなものを小学校に配るなどそういうことができれば良いかと思います。

尾道緑地帯で開催予定ということですが、ほかの候補地はなかったのでしょうか。

他の場所でも開催できるように感じますが、緑地帯開催にした理由をお聞かせください。

(大池慎三)

尾道駅前の人目のつく場所で開催することで、市民の皆様に防災の意識を伝えたいという思いで緑地帯での開催を考えました。

場合によっては別の場所での開催も含めて考えたいと思います。

(高山敦好) 緑地帯でもよいかとは思いますが、この事業を目指して来場される方がおおくおられるような事業だと思えます。

駐車場などのことも考えると、ほかの場所での開催も検討したほうが良いように思います。

(島田昌広)

## 第8回理事会 議事録

上程書のテーマが「防災ダンジョン」となっておりますが、資料を拝見すると、案内文では「楽しく学ぼう！防災ダンジョン」、チラシでは「ダンジョンを進み 防災を学ぼう」となっています。

統一したほうが良いかと思いますがいかがでしょうか。

(大池慎三)

テーマを統一します。

その他、質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

第4号議案 次代に繋がる組織作り事業 調査・研究・実践 事業計画(案) 予算(案) について

(山本恭平)

資料読み上げ(11-1, 11-2, 11-3)

資料参照(11-5)

予算に関しては、収支予算明細書(案)をご覧ください。

緑地帯使用料として1,000円。

バスラッピング施行代として220,000円。

チラシ印刷代として59,400円。

バスラッピング掲載料として16,500円。

通信費支出として550円。

事業予備費支出として2,550円

合計で300,000円を計上しております。

事業概要読み上げ(11-6)

以上、慎重なる協議をよろしくお願いいたします。

(小西琢真)

当日は雨が降った場合も実施されるのでしょうか。

(山本恭平)

雨天でも実行できるように計画しておりますので、実行いたします。

(小西琢真)

## 第8回理事会 議事録

見積もりを拝見しましたが、YUUKI Design 様へのデザイン料が入っておりません。  
発注は、協賛が集まった段階でお願いするということでしょうか。

(山本恭平)

今おっしゃられた通りで、予算内で行う場合は自分たちでデザインし、協賛が集まった場合に YUUKI Design 様へお願いする運びです。

(沼田剛志)

フォトコンテストの入賞者へのお金が予算に入っていないのですが、どこからでるのでしょうか。

(山本恭平)

私と高山副委員長の協賛で賄う予定です。

(内海洋平)

小学校にチラシを配るということですが、親御さんの協力が必須だと思います。  
内容がよくわかるようなものにして、理解を得ることが必要になってくるかと思います。

(山本恭平)

できるだけ保護者の方々に理解してもらえるような内容にしたいと考えています。

(小西琢真)

ポスターも作成されるということですが、こちらのデザインは自分たちで行うのでしょうか。

(山本恭平)

バスラッピング同様、予算に沿って、自分たちで行います。

その他、質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

第5号議案 次世代育成事業の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）について

(島田昌広)

資料読み上げ（12-1、12-2、12-3）52：37

資料参照（12-5）

予算に関しては、収支予算明細書（案）をご覧ください。

## 第8回理事会 議事録

事業費繰入収入が300,000円。  
登録料収入が500円×30名で15,000円。  
合計で315,000円の予算となっております。

支出についてですが、  
尾道バス貸し切り代として60,500円。  
消毒液、絆創膏、ガーゼ、包帯、テープで550円。  
昼食代として15,000円。  
おかし代として15,000円。  
ビニール袋代として110円。  
訪問企業記念品として30,000円。  
アンケート代として180円。  
しおり代として90円。  
チラシ代として37,180円。  
賠償責任保険として4,470円。  
事業予備費支出として151,920円。  
合計で315,000円となっております。

事業概要読み上げ（12-6、12-7、12-8、12-9、12-10、12-11、12-12、12-13、12-14）

広報・動員計画説明（12-20）

チラシについての説明と訂正（12-17、12-18）

チラシについてですが、訂正が間に合わなかったため、訂正箇所が11点ございます。

- ①チラシには企業名が入っていませんが、企業名を入れる予定です。
- ②時間が9:00～15:00→9:00→15:45に変更いたします。
- ③集合場所は尾道駅前緑地帯ではなく、東尾道公園になります。
- ④定員の欄に「小学校1年生～小学校6年生」とありますが「小学校4年生～小学校6年生」に変更いたします。
- ⑤応募締め切りは10月20日（水）→10月8日（金）に変更いたします。
- ⑥応募方法はFAXかメールのみとし、WEBでの応募は削除いたします。
- ⑦抽選結果については10月22日（金）→10月15日（金）に変更いたします。
- ⑧服装についての記載がありませんが、「長袖、長ズボン、雨天決行のため雨天の際はカップ持参、汚れてもよい格好で」という文言を入れます。

## 第8回理事会 議事録

⑨タイムスケジュールが全体的に変更しておりますので、資料12-16へ記載のタイムスケジュールに合わせて記載します。

また、「食品製造の現場を見学」→「造船所を見学」に、

「昼食（バス内）」→「昼食（尾道造船にて）」に、

「尾道駅前緑地帯で閉会式・解散」→「東尾道公園で閉会式・解散」にそれぞれ変更いたします。

⑩連絡先として私個人の携帯電話を追加で載せます。

⑪当日に児童の皆様の写真を撮ることの許可を頂く文言を追記します。

変更点は以上です。

以上、慎重なる協議をよろしくお願いいたします。

（高山敦好）

定員が30名ということですが、バスツアーにした理由を教えてください。

尾道市内の会社ということで、駐車場も完備されている会社さんだと思いますので、個人それぞれの車でも参加可能なのではないかと思います。

（島田昌広）

本事業は訪問先の企業様にすべてお任せする形ではなく、バス内でのメンバーからの事前の講義も含めての事業と考えております。

バスの台数を増やすことや、1台の受け入れ人数を増やすことも考えましたが、事前の講義を充実させるために人員配置を考えたときに、大型バス1台に30名という人数が適切だと考えました。

（高山敦好）

予算で考えると、1人あたり5,000円となり高額なツアーになります。

人数を増やすことが難しいのであれば、内容を充実させてほしいと思います。

（島田昌広）

委員会メンバーでバス内の事前講義が充実したものになるように、話し合ってみます。

（森川陵）

子供たちの安全にも配慮してほしいと思います。

建築会社や造船所など、危険な場所もあるかと思いますが、班を作るなどして、子供たちがバラバラに行動しないような仕組みが必要かと思いますが。

(島田昌広)

子供たちの安全については十分に配慮して行いたいと思います。

佐藤工務店さんの見学時には、11月6日時点では、まだ建築中の建物の内部に入るのは危険であるということで、遠くから見学を行い、お仕事に関するいろいろなお話を伺う予定です。

尾道造船さんの見学時には一部現場の工程を見させていただくので、ヘルメットを着用し、グループを分け、大人が付き添って安全に見学できるようにしたいと思います。

(森川陵)

当日の人員は委員会内で回されるのでしょうか。

他委員会も加わるのでしょうか。

(島田昌広)

基本的には当委員会内で回せるように計画しようと思っております。

より安全なツアーに繋がると思いますので、協力していただけるようであれば他委員会の皆様にもご協力をお願いしたいと思います。

(高山敦好)

30名を選ぶ際に、選定基準などは設けるのでしょうか。

(島田昌広)

小学校4年生、5年生、6年生から10人ずつを考えております。

その他はランダムに選ぶことを想定しております。

(高山敦好)

1人当たりの予算が高額なこともあるので、例えばクイズを入れるなど、1クッション入れられれば、ただの抽選よりは良いのではないかと思います。

(島田昌広)

持ち帰り検討します。

(小西琢真)

スケジュールがタイトなように感じますが、トイレ休憩などはなくて大丈夫でしょうか。知らない人たちの中で声をあげづらい子供もいるかと思っています。

また、午前中に建築現場を見学して移動されるというスケジュールの中で、トイレ休憩をとるのもなかなか難しいように思います。

(島田昌広)

まずは開会式で、トイレに行きたい人は声をかけてもらうように声掛けをいたします。バス内でも頻繁に確認を行い、子供たちが緊張せずに声をあげられるような環境を作りたいと思います。

また、バス会社さんも例えばコンビニに寄るなどして、臨機応変に対応してもらえという返事をいただいております。

その他、質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

#### 16. 報告依頼事項：(歌一行)

第1号議案 2021年度『夏期講習』実施日時の変更について

(山本恭平)

資料読み上げ(13-1)

質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

#### 17. 連絡事項：

(加藤雄大)

前は再上程までの日にちが2日間というタイトなスケジュールな中、ご協力いただきありがとうございました。

今後もそういった事態があるかと思いますが、どうぞご協力のほどよろしく願いいたします。

次回上程締め切りは8月19日(木)の17:00までとさせていただきます。

(安楽城大作)

先日正副理事会で、中国地区カンファレンスへの登録をお願いさせていただき、皆様に快くお引き受けいただきましてありがとうございました。

どのような形で開催されるか不明ですが、応援の意味も込めて登録をお願いしました。

今後、全国大会が控えておりますが、こちらに関しては全員登録でお願いしたいと思います。

尾道からブロック会長も輩出しており、広島を代表する意味も込めてよろしく願いいたします。

9月末あたりにまた案内が来次第ご連絡させていただきますのでよろしくお願いたします。

18.監事講評：

(今岡正英)

皆様お疲れさまでした。

本日の理事会のメインは11月6日に行われる、協議の3案件であったのではないかと思います。

話を聞いていて、子供たちが興味を持って参加してもらい、楽しんでもらえるような良い事業ではないかと思いました。

協議の段階ですので、まだまだ足りない部分も本日質問等を介して見えたかと思しますので、さらに仕上げた形で審議に進んでいただきたいと思います。

3委員会が同日開催ということで、人が分散することが予想されます。

人手が足りないことも出てくるかとは思いますが、事前準備をしっかり行い、当日には人手がかからないようにしておくことも必要であると思えます。

その点も注意しながら進めていただければと思います。

以上、監事講評とさせていただきます。

(高橋建太)

皆様、大変お疲れ様でした。

まず、2022年度理事長として今岡正英君が理事長に承認されました。

大変おめでとうございます。

そして、島田元太君と高升純君が監事承認ということでおめでとうございます。

これから数カ月、2足の草鞋を履いて活動されることになります。

コロナが再三、猛威をふるっている状況ではありますが、私も出来る限りの協力をしますので1年4カ月、走り切っていただければと思います。

さて本日の議案については今岡監事が講評してくれましたので、私からは、少しだけお伝えさせていただきます。

ハイブリットでの開催ということでしたが、とてもスムーズに進行していたと思えます。

安楽城理事長をはじめとします正副事務局の皆様は難しい判断が続くかとは思いますが今まで同様に信念を持って、前進していただければと思います。

また、J C以外でもいろいろな場面で当たり前に参加して行うものが出来なくなっています。

本日の議案の中でも度々感じましたが、当初予定していた内容が出来なくてもやれる範囲でやるんだという意識を持って活動や議論をしている尾道J Cは改めて素晴らしいと感じています。

## 第8回理事会 議事録

2022年度がスタートするということもありますので、前向きな捉え方で今後も事業展開していただければと思います。

以上、簡単ではございますが監事講評とさせていただきます。

19.次回開催日の確認：（歌一行）

9月6日（月）19：00より 国際ホテルにて ハイブリッド形式にて開催いたします。

20.閉会：（歌一行）

21.点鐘：（安楽城大作）